

一掃除方六人

水牯を見るに掃除免下田三丁二十口分
石三石八斗八合中田一反九分付石三斗三升
九合とあり、高連坊西書坊多那左衛門左衛門
左衛門言左衛門集人亦領之神主殿五掃これ
より以來掃除は出る事なり

一大工方

高月村にあり——と云ふ長十九年の水牯
は大工免二百八十割とあり今ハ其事なる
人もなし

一講堂 薬師堂又本地堂ともいふ

中ノ薬師堂は陀なり、左右の壇上は十二天の
畫像を懸中央は護国壇を設け神主寺龍院
護法の立場なり、神主寺系創の時大徳忌
神社、薬師堂、月山神社、本地陀、如來と
あり合さるゝ所なり、但陀堂ハ古光勝寺屋
敷にありて中妙坊といふ龍院列當よりし
と云傳へり講堂一字に二仏を並べ、長以
後の事もや古人薬師堂とのを稱して陀
院仏の号をいふにさへいけぬと云へり古